

福祉講座（介護過程）

令和7年度県立高校等

〈チャレンジプロジェクト〉

◎ 実施目的

実施日：令和7年9月11日（木）

チームアプローチの視点を学ぶことで、多職種連携を行う上での施設長、介護福祉士の役割を考える機会とし、専門職としての資質、能力の向上を目指す。

◎ 講師

社会福祉法人 西山苑 柏 保男 施設長様



◎ 活動の様子 <対象：福祉保育コース3年生>

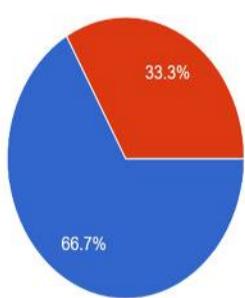


- ・社会福祉法人 西山苑について
- ・介護福祉士の役割
- ・施設長の役割
- ・施設長と介護福祉士の関係
- ・多職種連携の必要性

◎ アンケート結果（抜粋）

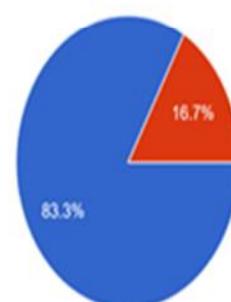
3. 多職種連携について理解できましたか？

6件の回答



4. あなたは今後の人生で、いろんな職種に人と連携していくことを思いましたか？

6件の回答



～生徒の感想～

- ・介護職やコミュニケーションについて学ぶことができた。
- ・柏施設長の実際にあった出来事や経験したことを詳しく教えて頂いたので実際現場ではそのような事があるんだと思いました。
- ・人と話す時は、言葉だけでは伝わらないことを学びました。言葉だけでなく、表情や声のトーンなどが1番大切なということを学びました。